2026年度

郡山健康科学専門学校
講義概要

日本語学科
2年生

学校法人こおりやま東都学園

日本語学科　2026年度生　履修一覧

1年次		
レベル	科　目　名	国家試験該当科目
初級Ⅰ	総合日本語初級Ⅰ	
	作文初級Ⅰ	
	能力試験対策N5	
初級Ⅱ	総合日本語初級Ⅱ	
	作文初級Ⅱ	
	能力試験対策N4	
中級Ⅰ	総合日本語中級Ⅰ	
	作文中級Ⅰ	
	会話中級Ⅰ	
	漢字･聴解中級Ⅰ	
	能力試験対策N3	
中級Ⅱ	総合日本語中級Ⅱ	
	作文中級Ⅱ	
	会話中級Ⅱ	
	漢字･聴解中級Ⅱ	
	能力試験対策N2	

2年		
レベル	科　目　名	国家試験該当科目
中級Ⅲ	総合日本語中級Ⅲ	
	作文中級Ⅲ	
	会話中級Ⅲ	
	漢字中級Ⅲ	
	聴解中級Ⅲ	
	能力試験対策N2	
上級Ⅰ	総合日本語上級Ⅰ	
	作文上級Ⅰ	
	会話上級Ⅰ	
	漢字上級Ⅰ	
	聴解上級Ⅰ	
	能力試験対策N1	
上級Ⅱ	総合日本語上級Ⅱ	
	作文上級Ⅱ	
	会話上級Ⅱ	
	漢字上級Ⅱ	
	能力試験対策N1	
上級Ⅲ	総合日本語上級Ⅲ	
	作文上級Ⅲ	
	会話上級Ⅲ	
	読解上級Ⅲ	
	日本事情	

2年次

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
総合日本語中級Ⅲ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	前期	100	講義	100時間

【授業の概要・目的】

日本語の中級レベル（後期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①語彙6000語習得。 ②ある程度長い談話を理解することができる。 ③一般的な話題に関する文章を読むことができる。 ④やや実用的な介護の語彙に慣れる。	中級文法 介護関連知識

【履修上の注意】	わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
100 時間	日本語中級Ⅲ	テーマ別中級から学ぶ日本語 テーマ別中級から学ぶ日本語　ワークブック 介護の日本語　基本の言葉	講義

期末試験	筆記試験	評価方法	・修了時に中級到達度テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】	特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
作文中級Ⅲ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	前期	10	講義	10時間

【授業の概要・目的】

日本語の中級レベル（後期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①与えられたテーマについて、構成に沿って意見をまとめることができる。 ②客観性がある作文を書くことができる。	表現力 文章構成力

【履修上の注意】きれいな字を書くことを心掛ける。わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
10 時間	日本語中級Ⅲ	作文指導	講義

期末試験	無し	評価方法	・学習成果物 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
会話中級Ⅲ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	前期	20	講義	20時間

【授業の概要・目的】

日本語の中級レベル（後期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①待遇表現を使用し、相手や状況にあわせた自然な会話ができる。 ②一般的な話題について、まとまりのある意見を述べることができる。	正しい発音 正しいアクセント 表現力 待遇表現

【履修上の注意】わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
20時間	日本語中級Ⅲ	日本語生中継　初中級編2	講義

期末試験	口述試験	評価方法	・会話テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
漢字中級Ⅲ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	前期	20	講義	20時間

【授業の概要・目的】

日本語の中級レベル（後期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①漢字1000字を習得する。	中級漢字

【履修上の注意】きれいな字を書くことを心掛ける。わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
20 時間	日本語中級Ⅲ	日本語総まとめN2　漢字 1日15分の漢字練習　中級　下	講義
期末 試験	筆記試験	評価方法	・漢字テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
聴解中級Ⅲ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	前期	20	講義	20時間

【授業の概要・目的】

日本語の中級レベル（後期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①やや自然に近いスピードの、一般的・社会的話題に関する内容の概要がわかる。	聴解力

【履修上の注意】 わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
20 時間	日本語中級Ⅲ	新完全マスター聴解　日本語能力試験N2	講義

期末 試験	筆記試験	評価方法	・聴解テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】 特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】		【担当教員】			【科目責任者】
能力試験対策N2		石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子			石井
【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	前期	30	講義	30時間

【授業の概要・目的】

日本語の中級レベル（後期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①日本語能力試験N2レベルの文字語彙、文法、読解、聴解の日本語能力を習得し、N2に合格する。	問題形式に慣れる 時間配分を修得する

【履修上の注意】わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
30 時間	日本語中級Ⅲ	日本語総まとめN2　語彙 日本語総まとめN2　文法 日本語総まとめN2　読解 日本語能力試験N2公式問題集	講義

期末試験	筆記試験	評価方法	・修了時に中級到達度テストを実施する ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
総合日本語上級Ⅰ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	前期	100	講義	100時間

【授業の概要・目的】

日本語の上級レベル（前期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①やや専門的な長文を読んで、ある程度理解することができる。 ②未習語彙を類推し、理解する読解力の習得。 ③やや実用的な介護の語彙数を増やす。	上級文法 介護関連知識

【履修上の注意】わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
100時間	日本語上級Ⅰ	留学生のための現代日本語読解 介護の日本語　基本の言葉	講義

期末試験	筆記試験	評価方法	・修了時に上級Ⅰ修了テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】		【担当教員】			【科目責任者】
作文上級Ⅰ		石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子			石井
【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	前期	10	講義	10時間

【授業の概要・目的】

日本語の上級レベル（前期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①適切な表現を使用し、意見文や自己の意見を論理的に書くことができる。	表現力 文章構成力

【履修上の注意】きれいな字を書くことを心掛ける。わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
10 時間	日本語上級Ⅰ	作文指導	講義

期末試験	評価方法
無し	・学習成果物 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
会話上級Ⅰ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	前期	20	講義	20時間

【授業の概要・目的】

日本語の上級レベル（前期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①論理的に自分の意見を言うができる。 ②プレゼンテーションやスピーチができる。	正しい発音 正しいアクセント 表現力 待遇表現

【履修上の注意】わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
20 時間	日本語上級Ⅰ	会話指導	講義
期末 試験	口述試験	評価方法	・会話テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
漢字上級Ⅰ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	前期	20	講義	20時間

【授業の概要・目的】

日本語の上級レベル（前期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①漢字1500字を習得する。	上級漢字

【履修上の注意】きれいな字を書くことを心掛ける。わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
20 時間	日本語上級Ⅰ	日本語総まとめN1　漢字	講義

期末 試験	筆記試験	評価方法	・漢字テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】		【担当教員】			【科目責任者】
聴解上級Ⅰ		石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子			石井
【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	前期	20	講義	20時間

【授業の概要・目的】

日本語の中級レベル（前期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①やや自然に近いスピードの、一般的・社会的話題に関する内容の概要がわかる。	聴解力

【履修上の注意】 わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
20 時間	日本語上級Ⅰ	日本語総まとめN1 聴解	講義

期末 試験	筆記試験	評価方法	・聴解テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】 特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
能力試験対策N1	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	前期	30	講義	30時間

【授業の概要・目的】

日本語の上級レベル（前期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①日本語能力試験N1レベルのやや平易な文字語彙、文法、読解、聴解の日本語能力を習得する。	問題形式に慣れる 時間配分を修得する

【履修上の注意】わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
30 時間	日本語上級Ⅰ	日本語総まとめN1　語彙 日本語総まとめN1　文法 日本語総まとめN1　読解	講義

期末試験	筆記試験	評価方法	・修了時に上級Ⅰ修了テストを実施する ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
総合日本語上級Ⅱ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	後期	60	講義	60時間

【授業の概要・目的】

日本語の上級レベル（中期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①ある程度専門性のある文章を読んで、内容を類推しながら読むことができる。 ②自己の主張を論理的かつ客観的に表現数r技術を習得することができる。 ③実用的な介護の語彙数を増やす。	上級文法 介護関連知識

【履修上の注意】わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
60 時間	日本語上級Ⅱ	テーマ別上級で学ぶ日本語 テーマ別上級で学ぶ日本語　ワークブック 介護の日本語　基本の言葉	講義
期末 試験	筆記試験	評価方法	・修了時に上級Ⅱ修了テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】		【担当教員】			【科目責任者】
作文上級Ⅱ		石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子			石井
【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	後期	20	講義	20時間

【授業の概要・目的】

日本語の上級レベル（中期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①自己の主張を論理的かつ客観的に表現することができる。	表現力 文章構成力

【履修上の注意】きれいな字を書くことを心掛ける。わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
20 時間	日本語上級Ⅱ	留学生のための論理的な文章の書き方	講義

期末試験	無し	評価方法	・学習成果物 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
会話上級Ⅱ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	後期	20	講義	20時間

【授業の概要・目的】

日本語の上級レベル（中期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①思考、判断を経て表現するコミュニケーションができる。 ②グループで話し合い、問題解決へとつながるコミュニケーションができる。	正しい発音 正しいアクセント 表現力 待遇表現

【履修上の注意】	わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
20 時間	日本語上級Ⅱ	日本語生中継　中～上級 コミュニケーション指導	講義
期末 試験	口述試験	評価方法	・会話テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】	特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
漢字上級Ⅱ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	後期	20	講義	20時間

【授業の概要・目的】

日本語の上級レベル（中期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①漢字2000字を習得する。	上級漢字

【履修上の注意】きれいな字を書くことを心掛ける。わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
20 時間	日本語上級Ⅱ	日本語総まとめN1　漢字	講義

期末 試験	筆記試験	評価方法	・漢字テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】		【担当教員】			【科目責任者】
能力試験対策N1		石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子			石井
【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	後期	80	講義	80時間

【授業の概要・目的】

日本語の上級レベル（中期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①日本語能力試験N1程度の文字語彙、文法、読解、聴解の日本語能力を習得し、N1に合格する。	問題形式に慣れる 時間配分を修得する

【履修上の注意】わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
80 時間	日本語上級Ⅱ	日本語総まとめN1　語彙 日本語総まとめN1　文法 日本語総まとめN1　読解 日本能力試験公式問題集N1	講義

期末 試験	筆記試験	評価方法	・修了時に上級Ⅱ修了テストを実施する ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
総合日本語上級Ⅲ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	後期	100	講義	100時間

【授業の概要・目的】

日本語の上級レベル（後期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①専門的な内容の文章やニュース、新聞を理解することができる。 ②実用的な介護の語彙数をさらに増やす。	上級文法 介護関連知識

【履修上の注意】 わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
100 時間	日本語上級Ⅲ	テーマ別上級で学ぶ日本語 テーマ別上級で学ぶ日本語　ワークブック 介護の日本語　基本の言葉	講義

期末試験	筆記試験	評価方法	・修了時に上級到達度テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】 特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】		【担当教員】			【科目責任者】
作文上級Ⅲ		石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子			石井
【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	後期	20	講義	20時間

【授業の概要・目的】

日本語の上級レベル（後期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①やや専門的な話題について、論旨の整然とした文章を書くことができる。 ②レポートを書くことができる。	表現力 文章構成力

【履修上の注意】きれいな字を書くことを心掛ける。わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
20 時間	日本語上級Ⅲ	留学生のための論理的な文章の書き方	講義

期末試験	無し	評価方法	・学習成果物 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】	特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】	【担当教員】	【科目責任者】
会話上級Ⅲ	石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子	石井

【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	後期	20	講義	20時間

【授業の概要・目的】

日本語の上級レベル（後期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①相手、状況に合わせた会話が流暢にできる。 ②より高度なプレゼンテーションやスピーチ、ディベートができる。	正しい発音 正しいアクセント 表現力 待遇表現

【履修上の注意】	わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
20 時間	日本語上級Ⅲ	日本語生中継　中～上級 コミュニケーション指導	講義

期末試験	口述試験	評価方法	・会話テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】	特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】		【担当教員】			【科目責任者】
読解上級Ⅲ		石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子			石井
【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	後期	40	講義	40時間

【授業の概要・目的】

日本語の上級レベル（後期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①専門的な文章や幅広い内容の文書を読んで、内容を理解することができる。	読解力

【履修上の注意】 わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
40 時間	日本語上級Ⅲ	生教材、新聞、エッセイ、小説、評論など	講義

期末試験	筆記試験	評価方法	・上級到達度テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】 特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて

【科目名】		【担当教員】			【科目責任者】
日本事情		石井 延明、岩田 浩司、山田　友香理、大澤 美千代 櫻本　祐子、進藤　智佳子、澤　莉恵、白土　昌子			石井
【対象学科】	【学年】	【開講時期】	【時間】	【授業形態】	【単位】
日本語学科	2	後期	20	講義	20時間

【授業の概要・目的】

日本語の上級レベル（後期）を習得する。

【学習目標（到達目標）】	【受講して得られる力】
①これまでの日本での生活の経験に加え、講師による講義や体験を通じて、日本の文化や習慣をより深く認識することができる。	日本文化 日本の習慣

【履修上の注意】 わからない点は講義内で質問すること。

時間数	授業のテーマ（担当教員）	授業の内容・目標（使用教材等）	授業方法
20時間	日本語上級Ⅲ	生教材など	講義

期末試験	筆記試験	評価方法	・上級到達度テストを実施する。 ・出席状況 ・学習態度を総合的に判断し、評価する。

【教科書】	上記使用教材を参照
【参考書】	特になし

【授業時間外に必要な学習の具体的内容】 特になし

本講義に関しての質問先	担当教員	【質問方法】	講義室にて